

生涯学習施設整備に関する意見交換会（乙地区区長会）

会議録要約

●開催概要

開催日	令和7年10月29日（水）
時 間	午後6時00分～午後7時00分
会 場	乙地区交流施設 多目的ホール
参加者	8名 乙、桃崎浜、大出、江尻、地本、高野、横道、十二天
市出席者	中澤教育長、佐久間事務局、石山参事、脇川主任

1 教育長あいさつ

教育長	<p>○生涯学習施設の整備について、図書館機能、公民館機能、また子育て世代や高齢者を含む多世代交流機能を整備することが基本方針です。さらに、市民からの要望を受けて、子どもたちが自由に遊べる屋内外の施設機能も備えた全市民のための生涯学習施設の整備を図っていくことを基本として考えています。</p> <p>○基本計画案は、市民の皆さんに検討していただくための提案として作成し、これまでパブリックコメントや市民説明会を通じて広く意見を募ってきました。さらに、10月1日から再度パブリックコメントを実施し、市民の皆様からご意見を募っています。</p> <p>○10月24日付の新潟日報で、生涯学習施設について「基本計画案を見直し」という報道がありましたが、決して根本的に見直しを行ったという事ではなく、これまでのパブリックコメント、座談会、市民説明会などで寄せられた意見を、総合的に勘案して、必要な範囲で見直しを行いました。</p> <p>○先日、中条地区区長会で意見交換会を行い、5つの候補地の中で嘉平山が建設場所として望ましいのではないかという意見がありました。もちろん、他にさまざまな考えがあると思います。</p> <p>○今後は、これまでにいただいた多様なご意見を望ましい方向に集約するために、有識者や図書館等施設利用者、子育て世代、公募による市民委員などからなる審議会を設置し、諮問・答申のプロセスを経て、最終的な方針を決定していきます。</p> <p>○施設の建設場所や内容について、皆様のご意見が市民全体の最大公約数的な希望を実現するために率直なご意見をいただきたいと考</p>
-----	--

	えています。
--	--------

2 事務局説明

事務局	<p>(1) 胎内市生涯学習施設整備基本計画（案）について</p> <p>○施設の基本的な考え方・コンセプト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本施設は、胎内市生涯学習施設整備基本構想を踏まえ、「つなぎ・はぐくむ」情報・文化・交流拠点を基本理念とします。 ・公民館や図書館機能に加えて、子ども、子育て世代を中心に、多世代が集う交流の場を創出する多世代交流拠点を目指しています。 ・施設イメージとしては、公民館・図書館の機能を備えつつ、多世代が交流できる場とし、子どもから高齢者まで全市民を対象とします。 <p>○施設の内部・外部空間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内は、来館者が快適に過ごせるゆったりとした空間とします。 ・屋外には、子どもたちが自由に遊べる遊具施設を設けた広場や、多様な人々が交流できるスペースの整備を検討しています。 <p>○規模と事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模は、延べ床面積は概ね 4000 m²を想定しており、設計段階で規模をコンパクトにする方向で検討しています。 ・総事業費は約 45 億円で建設コストの最大値として想定しています。 <p>○建設候補地の条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設候補地に求められる条件として、ゆとりある空間の創出、周辺環境との調和、利用者の動線やアクセスのしやすさ、ゆとりある駐車スペースの確保を挙げています。 ・候補地としては、ふれすばん胎内周辺、中央公民館周辺、中条駅周辺、関沢地内（嘉平山）、旧柴橋小学校の 5 つの地域が挙げられ、それぞれにメリットとデメリットがあります。 ・ふれすばん胎内周辺 大型駐車場を併用可能、体育施設との連携や併用が可能、市有地のため用地購入費が不要ですが、駅や中心市街地から離れており、十分な敷地面積の確保が難しい。 ・中央公民館周辺 駅や中心市街地に近く、現行の中条地区の利用者にとって利便性が高く、市有地のため用地購入費が不要ですが、周辺道路が狭く、混雑や安全面の懸念、将来的には中学校統合の建設用地となる可能性があります。
-----	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・中条駅周辺 <p>駅や中心市街地に近く、駅利用者には利便性が高いが、周辺道路が狭く、新施設の出入りや電車発着時に混雑が予想されます。適した用地の確保が現実的に難しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関沢地内（通称嘉平山） <p>駅や中心市街地に比較的近く、広い敷地と静かな環境が整っており、市有地のため用地購入費が不要ですが、進入道路や上下水道等のインフラ整備が必要、幹線道路や市街地からは見えにくい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧柴橋小学校 <p>静かな環境にあり、市有地のため用地購入費が不要ですが、周辺道路が狭く、混雑や安全面に課題があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初の基本計画案では、敷地の広さに余裕があり、幹線道路からのアクセスが良好で、まとまった駐車スペースの確保が可能であることに加え、豊かな自然に囲まれた静かな環境が提供できるため、関沢地内（通称嘉平山）を有力候補地として位置付けていました。 <p>○市民の意見と今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメントや市民説明会でいただいた様々なご意見を踏まえ、現時点の基本計画（案）には、有力候補地の記載の代わりに比較表を掲載しました。 ・今後、専門家や市民からなる審議会を設置し、意見を集約しながら最終的な判断を行う予定です。 <p>○現在の公民館・図書館の維持について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習施設が中心市街地以外に建設される場合、中条地区においても、乙・築地・黒川地区と同様に引き続き維持していく方針です。 <p>（2）生涯学習施設のこれまでの経緯について</p> <p>○これまでの経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年8月に胎内市生涯学習施設整備検討委員会を設置し、副市長や教育長をはじめとする14名で協議を行いました。また、市民参加型ワークショップも開催し、延べ80名の方々から貴重な意見をいただきました。 ・これらの意見を基に基本構想案を作成し、令和5年3月にまとめましたが、新型コロナウイルスの影響や新たな整備手法の検討に時間を要し、最終的な基本計画案が整ったのは本年3月となりました。 <p>○候補地に関する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初、関沢地内の嘉平山を有力候補地として示しましたが、候補地
--	---

	<p>の選定プロセスが不透明だと感じた市民から再考を求める声などがあり、4月から6月に実施したパブリックコメントでも「市街地から遠い」「徒歩での利用が難しい」といった意見が多く寄せられました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月に実施した座談会では、子育て世代からは広い駐車場や屋外スペース、小学生と幼児が遊べる屋内施設を求める声がありました。 <p>○統合中学校との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・候補地の選定にあたっては、統合中学校の建設場所とも関連するため、検討内容との整合性を図りつつ方向性を定めていく必要があります。 <p>○今後のスケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月から実施したパブリックコメントを踏まえ、現在、第2回のパブリックコメントを実施しています。 ・多様な意見を望ましい方向にまとめるために有識者や市民で構成される審議会を設置します。その後、諮問・答申を経て、最終決定を行っていく予定です。
--	---

3 質疑

参加者	<p>○中条地区に比べ、乙地区からは嘉平山が遠いという印象があります。嘉平山は外れた場所だと思うので、胎内市全体の施設としては市の中心に近い場所がいいと思います。</p> <p>○統合中学校の建設候補地について、中央公民館周辺だけに記載されているが、過去にはぶれすぼなども候補として挙がっていたことがあったと思います。</p> <p>○中条地区の中心部ではなく、市の中心部に近い場所でしっかり議論して選定してほしいと思います。</p> <p>○図書館機能と公民館機能の利用について、今後5年後、10年後の人口減少や利用状況についてどういうふうに考えて45億円という予算を出されたのかお聞きしたいと思います。</p>
事務局	<p>○建設候補地として挙げた場所は、これまでの検討委員会やワークシヨップで出た望ましい場所や、中条駅周辺を除き、まとまった面積が確保できる市有地を候補地として挙げているところです。</p> <p>○ぶれすぼ胎内周辺の候補地は、B&G プールの脇で、面積は約3000m²であり、十分な敷地を確保することが難しいと考えています。</p> <p>○中央公民館や旧中条体育館跡地は、統合中学校の建設候補地の1つとして示しているだけで、統合中学校がここに決まったというもの</p>

	<p>ではありません。</p> <p>○45 億円の上限について、現在想定している面積は約 4000 m²であり、実際の事業費は設計に入ってから決定しますが、m²当たりの平均単価をもとに算出した予算であることをご理解いただきたいと思います。</p>
参加者	<p>○4000 m²という面積の算出については、どのように試算したのか教えてください。</p>
事務局	<p>○4000 m²という数字は、基本構想を設定した時点で、必要と思われる諸室を積み上げて算出したものです。</p> <p>○今後、設計段階では、機能ごとに共有できるところは共有するなど設計者の自由な発想を求めたいと考えています。そのため、あえて何々室何m²という詳細な数字は入れていません。</p> <p>○去年の 9 月にお示しした基本計画案では、その積み重ねで算出した面積が 4400 m²でしたが、再度精査を行い、4000 m²に修正しました。</p>
参加者	<p>○ぶれすぽ周辺の 3000 m²という面積が狭いと感じられるのは、延べ床面積として 2 階、3 階建てを想定すれば、面積としては十分ではないかと思います。</p> <p>○今あちこちで建っている公民館や図書館機能を持つ施設は、2 階以上の建物であるため、基本敷地面積が 4000 m²以上でないと狭いといったことではなく、あれもこれも求めるから難しいと思うのでいろいろ検討しながらやっていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>○審議会の中でご意見を伝えたうえで審議いただきたいと思います。</p>
参加者	<p>○10 月 21 日の中条地区の区長会で嘉平山が賛成されたことを踏まえ、今後黒川や築地でも意見を聴取する予定があるのでしょうか。</p> <p>○施設を分散させることは市民にとって利用しにくいと思います。ぶれすぽ周辺には既存の体育施設が集中しているため、このエリアを学習や子どもたちが自由に利用できる場所として将来的に集約し、施設を 1 ヶ所に集約したほうが使いやすいのではないかと思います。</p>
事務局	<p>○今後、審議会へお伝えさせていただきたいと思います。</p>
参加者	<p>○施設の具体的な内容について、図書室や会議室、ホールなどの広さや収容人数がイメージできず、施設の大体のイメージが決まらないうちに場所だけ決めるのはおかしいのではないかと思います。</p> <p>○高齢者を対象にするのであれば市の中心近くでないとダメだし、中学生や高校生、社会人を対象にするのであれば、車で行ける所</p>

	がいいと思います。
事務局	○現時点で示された基本計画案では、必要な諸室を掲げています。会議室、和室、音楽室、調理室、創作室、図書館、多目的な場などを示しています。
事務局	○基本計画案の機能検討図で必要な部屋の種類をレイアウトした形で示していますが、個々の部屋の面積などはまだ記載していません。
教育長	○施設の具体的な内容については、まだ詳細なイメージがつかめない段階であることが議論しづらいという意見が出ていますが、人口減少を考慮した持続可能なまちづくりを進めていくためには、多世代が交流できる場所がとても大切になってくると思いますし、そのためにも広い空間の中で交流できることが重要だと考えています。 ○これらを考慮した施設の場所選定が必要であり、嘉平山は広い空間を確保できるため、候補地の中でも特に基本的な考え方に対応しているとの理由で以前の基本計画案で提案させていただきました。 ○今後も引き続き市民からの意見を反映し、審議会で方向性を決定していきます。
参加者	○例えば県立図書館のように様々な活動が行われている施設があります。図書館周辺には桜の木があり、お年寄りが散歩したり、子どもたちと一緒に過ごしたり、犬を散歩させたり、ランニングをする人も多い。このような具体例を示しながら、施設のイメージを説明しないと、理解してもらうのは難しいのではないかと思います。
参加者	○イリノイのような素晴らしい設備があったとしても、地理的に利用しづらい場所になります。嘉平山も国道に近いとはいえ、桃崎浜からは非常に遠く、イリノイも遠いと感じます。そのため、本当に利用しやすい中心部での設置を考えていきたいと思います。
参加者	○胎内市にはまだそのような施設がないため、内容としては非常に良いと感じています。しかし、3年後に「箱物」で終わるような建物を作らないことが重要だと考えております。他の施設を参考にして、利用価値の高い施設を作っていただきたいと思います。
参加者	○説明を聞いていると、現在ある図書館と公民館を新しい施設ができた後も一緒に使い続けるようなニュアンスに感じました。

事務局	<p>○既存の施設を活用するという考え方で、場合によっては現在の施設を活かすこともありますし、それに代わる施設を活用していくということです。今まで使っていた人たちが引き続き同じような用途で利用できるような集会機能を持った施設が必要であると考え、機能を残す方向で進めていきたいと考えています。</p> <p>○具体的にどの施設を残すかについては、現時点ではまだ決まっていません。</p>
参加者	○今までの図書館は存続すると勘違いする人もいると思います。